

セカンドライフ ラボ
News Lettervol
11

Message

研究員メッセージ



【研究員】野坂貴代子

ミロスラボラトリー【セカンドライフ】では、出口の見えない世の中において、高齢者が抱える社会課題に焦点を当て「MIROSS」という新次元の思考テクノロジーにより、それらの原因を根元から紐解くことで解消、又未然に防いでいながら、誰もが豊かで快適に暮らせる社会創りに向けて、取り組みを続けています。まずは、実証例を通して新しい視点を体感していきましょう。



【研究員】藤岡京子

不安や恐怖を感じさせる悩みや問題が出てくると、それらを何とか解決しようとしたくなりますね。しかし、それらの根本的な原因に気づくまで、形や現象を変えて問題は繰り返し引き起こされていくのです。トラブルが続くと、心の不安や恐怖はさらに膨れ上がっていくばかり…。今まで知らず知らずの内に抑圧してきた自己否定などの感情、または不安や恐怖…そうした自分の無意識が目の前の現象に映し出していたとしたら？実は、長年の気づかぬ自分の思考のクセや無意識が、目にする事象に大きく関連していたのです。

Topic

～社会課題～

“隠れ不安が作り出すトラブル”を未然に防ぐ！

実証例

『不安のない心穏やかな人生を手に入れました！』

癌と疑われる検診結果が数年間続いていたことで、私は父のように癌で死ぬのではないかといつも恐怖にとらわれていました。さらに1人暮らしの母は「もう生きているのは嫌だ、早く死にたい」とよく口にし、夫もまた批判的な言動を取ることで心穏やかではありませんでした。そんな中、体調改善のため訪れた薬局の方を通しミロスを知ることとなりそのシステムを通して、私は自己否定や不安感を根強く持ち、実はそうした長年私の中に抑圧していた感情が目の前に映し出されていたことを理解していきました。自分の隠した思いや感情をさらけ出していくことで、ありのままの自分自身を次第に認められるようになりました。自分の無意識を解放していくにつれ、夫もきつい言葉を投げかけることがなくなり、母も「死にたい」と口にするのがなくなったのです。その後、一人暮らしが困難になってきたため母は施設に移ることになり、そちらの施設で今はゆったりと過ごしています。これを機に母の家を売却する運びとなったのですが、売り先もスムーズに決まりました。色々なシーンで思い通りに事が運び、癌検診の検査結果も毎年正常に、不安のない心穏やかな第二の人生を楽しんでいます。



体験者：佐藤博子

Comment

いかがですか？驚きですね、まさか自分の隠していた無意識が原因でトラブルを引き起こしていたなんて！長年吐き出さず我慢していた不安や恐怖をバネに同じ大きさの分の安心に傾いていた自分のバランス。自分の無意識を解放し、両極をノージャッジで受け入れたことで、自分自身だけでなく、同時に家族も癒しが連鎖していったのです。抱え込んでいた過去の感情を解放しリセットしていくことで、新しい思い通りの未来がやってきました。人生は誰でもいつからでもやり直せます。セカンドライフ(第二の人生)を応援しています。



【研究員】原田勇光&原田世子